

資料4

第 37 期 第 14 回 公 運 審
令 和 7 年 3 月 19 日

公民館事業の計画

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師（敬称略）	定員	備考
本館	青年教育事業 青年学級「みんなの会」	障がいのある人を対象に、自立に必要な知識・技能を学ぶ機会を提供するとともに、スポーツ、芸術、レクリエーション等を楽しみながら学級生同士の交流と親睦を図る。	市内在住・在勤・在学の障害者で、ある程度身の回りのことが自分でできる15歳以上の方を対象として、1年間を通して様々な活動を行っている。	毎月第2・第4日曜 13時～15時	矢野典嗣（元・小金井特支教諭）	40人	
	文化活動事業 第44回公民館本館まつり将棋大会	公民館本館まつりの目的「日頃公民館本館を拠点に活動している利用団体が年1回一堂に会し、平素の学習の成果を発表しあうと同時に、お互いの親睦と交流を図る。」に準ずる。	小金井棋友会の協力により開催しており、多年齢で熱戦を繰り広げている。谷川治恵女流棋士に來観していただき、大会を盛り上げていただいている。	5/10(土) 13時～	—	48人 (申込順)	
	文化活動事業 第44回公民館本館まつり	日頃公民館本館を拠点に活動している利用団体が年1回一堂に会し、平素の学習の成果を発表しあうと同時に、お互いの親睦と交流を図る。	作品展示、音楽などの発表、模擬店ほか、特別イベントとして落語でまつりを盛り上げる。	5/24(土) 10時～16時 5/25(日) 10時～15時	—	—	
	成人教育事業 「子どもの人権講座」	「子どもの人権」という観点から、子どもたちを取り巻く現代の様々な問題を取り上げる。子どもたちが他人を尊重し、互いに認め合う心を育てていくために、大人たちができることを考える。	昨年（令和6年）11月に市民及び公民館企画実行委員による準備会を立ち上げて、令和7年5月まで合計5回の会議を開催し講座の企画を練った。	①5/31(土)② 6/21(土)③ 6/28(土)④7/5(土) ⑤7/12(土) 14時～16時	半田勝久(小金井市子どもオンブズパーソン)他	各回30人(多数抽選、抽選後に空きがある場合定員まで申込順)	
	成人教育事業 成人学校「菜園教室」	野菜の共同栽培を通じて作る喜びを分かち合い、土起こしから収穫までを体験しながら。「食」・「農」・「自然」への認識を深めることを目的とする。	土起こしから収穫までを学習する。	4/23～3/11（原則水曜）、10時～正午 全43回(自主活動含)	泉富夫(農業研究家)	24人 (多数抽選)	
	成人教育事業 「市民アカデミー」	価値観が多様化し個々人の生き方・考え方が尊重される現代社会では様々な分野の学びが求められているなか、国内及び国際の今日的な課題を学ぶことにより知識と教養を深め、日々の生活に活力を得ることを目的とする。	市民公募、企画実行委員、事務局三者による準備会を設置し、春・秋各5回（同一内容）実施する。	(春期)6/26～ 7/24(木曜)14時～16時 (秋期)10/12～ 11/9(土曜)10時～正午	現在依頼中	30人 (多数抽選)	
	成人教育事業 高齢者学級「生きがい広場」	高齢期を有意義に過ごしていただくために開催し、学習と仲間作りの場を提供する。	5月から12月までの期間、様々なカテゴリーの学習を行い、孤立しがちな高齢者に対して、交流の場を提供することに寄与している。	5/13～12/9(火曜) 原則10～12時 全15回	柳家花いち（落語家） 他	20人 (多数抽選)	
	少年教育事業 「ひがし子ども囲碁教室」	市内の小学生を対象に、レベル別クラス編成指導で囲碁上達を目指す。	小金井囲碁連盟と連携し、事業を実施する。	4/12～3/28第2・第4土曜日 10時～正午(全24回)	小金井囲碁連盟	25人 (今回募集5人)	

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師（敬称略）	定員	備考
東分館	成人教育事業 高齢者学級「シニア カレッジ・くりのみ」	高齢者が豊かにいきいき暮らすために、地域課題から健康に関する講義など幅広いテーマを提供し、教養の向上及び健康増進を図る。また、班編成を取り入れ、参加者同士の交流と親睦を深め、地域づくり等も視点に入れ実施する。	全15回講座としてバラエティに富んだ内容を組み実施する。	5/16(金)～ 12/19(金) 10時～正午	村松真貴子（元NHK キャスター）ほか	24人 （多数抽選）	
緑分館	青年教育事業 「生活日本語教室」	日本語の読み書きや日常会話に不自由している外国人に対して、ボランティアスタッフが市民生活に必要な日常会話の学習を支援することを基本とし、教室内で交流を図るとともに、日本文化を理解してもらうことを目的とする。	市ホームページおよび必要に応じて市報に掲載。	4/5～3/28毎週土曜 10時30分～正午	生活日本語教室ボランティアスタッフ	入会にあたっては一度教室を見学してもらい、本人の希望により次回から学習に参加	令和6年度は70以上の国の方が参加。
	成人教育事業 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」	地域の高齢者が、日々の生活に生きがいを感じることができる場、仲間づくりにより豊かな関係を育む場、趣味や学習を深める場を提供する。そのような「高齢者の居場所」で、高齢者が心身ともに健康で、心豊かに暮らし、助け合いや自立の精神を持って、地域に貢献していけるようになることを目的とする。	野外学習を含めバラエティに富んだ内容で全15回の連続講座として開催する。学習を通して教養の向上、健康増進などに繋げる。	5/14(水)～ 12/3(水) 10時～正午	石橋大祐（読売新聞教育ネットワーク事務局記者）ほか	24人 （多数抽選）	
	文化活動事業 音楽鑑賞のつどい 「亜細亜大学吹奏楽団 Spring Mini Concert in 緑分館」	吹奏楽団の曲に積極的に触れ、曲との出会いを通じて吹奏楽の聴き方（音楽の学び方ー創造的な学習態度）を身に付ける。また吹奏楽団（大学生）と地域住民と音楽を通しての交流を深める。	小金井市に隣接し、全日本吹奏楽コンクールでの金賞受賞や、海外演奏会の実施など、精力的に活動し実績を残している吹奏楽団が、地域住民に楽しんでもいただけるような曲目や指揮者体験などを実施	5/18(日) 1回目：午後1時～3時 2回目：午後3時45分～5時	亜細亜大学吹奏楽団	60人 （多数抽選）	小金井市・亜細亜大学包括協働・連携協定
	文化活動事業 利用団体の集い「第34回 緑センターまつり」	利用団体が年に一度、一堂に会し、日頃の活動成果を発表しあい、サークル相互の親睦及び地域住民との交流を深める。	作品の展示を行う展示部門と、音楽などの発表を行う発表部門のほか、特別イベントとして緑中学校弦楽部の演奏や、シャボン玉ショー、QOLチェックコーナーなどセンターまつりを盛り上げる。	6/14(土)、6/15(日) 午前10時～午後4時	—	—	